

埼玉県三郷市における第三国定住難民の 受け入れの経験

三郷市の現状

三郷市の紹介

- ✕ 昭和47年5月3日に市制施行
- ✕ 埼玉県の東南端に位置
(都心から20キロメートル)
- ✕ JR武蔵野線、つくばエクスプレス
- ✕ 常磐自動車道、首都高速、東京外環自動車道
- ✕ UR三郷団地、UR早稲田団地
- ✕ ピアラシティ、新三郷ららシティ

三郷市の人口

× 平成 2 4 年 1 0 月 1 日現在

総人口 1 3 3, 6 7 9 人

(男 6 7, 9 6 9 人 女 6 5, 7 1 0 人)

世帯数 5 5, 9 6 2 世帯

三郷市の外国人登録人口

× 平成24年10月1日現在

総数 2,600人

(内訳)

中国 912人

フィリピン 382人

韓国 373人 など

国際交流施策

- 多言語による生活情報の提供。
(年4回英語による広報誌の発行ほか)
- 外国人と交流できる事業の展開。
(地球市民フェスタ、スポーツ交流会など)
- 国際感覚を持った市民の育成支援。
(小中学校などにおける異文化理解講座など)
- 外国人のための日本語学習教室の開催。

第三国定住難民の受け入れ

第三国定住者の家族構成

- × 4 家族 1 8 人
- × 大人 8 人
- × 子ども 1 0 人
 - うち小学生相当 5 人、未就学児 5 人

第三国定住難民受け入れの記録①

× 2月21日

内閣官房から第三国定住の受け入れの一報

× 2月24日

内閣官房、外務省他の担当者と市長が面会

× 2月24日

内閣官房、外務省他の担当者から企画総務部、市民生活部、福祉部、学校教育部の職員に第三国定住について説明

第三国定住難民受け入れの記録②

× 3月6日

RHQの職員から民生委員連絡会議、国際交流協会を通じて協力を依頼

RHQの職員と企画総務部、市民生活部、福祉部、学校教育部の職員で申請手続きに係る打ち合わせ

第三国定住難民受け入れの記録③

× 3月14日

地域定住支援員に関する打ち合わせ
病院、薬局に協力依頼

× 3月16日

RHQの職員と4家族の両親が地域定住支援員
（候補者）と顔合わせ

第三国定住難民受け入れの記録④

× 3月19日

4家族の父親が来庁し、転入手続き（市民課、国保年金課、子ども支援課、健康推進課、学務課に申請）を行う。

× 3月20日

RHQの職員から地域定住支援員（候補者）に説明

学校での取り組み等

○概要

- ✕ 外国籍児童・生徒数（平成24年10月現在）
小学校 94人、中学校 39人 計133人
- ✕ 日本語指導教員配置 2人（配置校：彦糸小、彦郷小）
- ✕ 受け入れ学校の外国籍児童数 19人（児童数233人）

○取り組み

- ✕ 3月21日、22日 体験入学
- ✕ 4月1日から1年生から5年生の児童5人を受け入れ
- ✕ 5月 運動会（保護者も参加）
- ✕ 7月～情報共有を目的に学校、RHQ、三郷市、三郷市教育員会で打ち合わせを実施（学期ごと）

保育所での取り組み等

○概要

- ✕ 外国籍児童数（平成24年10月現在）
市内認可保育所（公立・私立あわせて）
51人

○取り組み

- ✕ 3月26日 入所に係る面接
- ✕ 4月以降 1歳から5歳の児童が入所
- ✕ 6月 運動会（保護者も参加）

その他の取り組み①

- × 4月2日 UNHCRの職員来庁
- × 5月11日 文化庁補助事業の申請書を提出
- × 5月29日 UNHCRタイ現地事務所長来庁
- × 6月6日 中川内閣府担当大臣、中野外務政務官等第三国定住難民第二陣視察
- × 4月以降、毎月末にRHQと市役所で情報共有を目的に会議を開催

その他の取り組み②

- ✕ 10月 日本語学習指導者育成を目的とした研修事業（文化庁の採択により補助金を受け実施）を開催予定。全4回。
- ✕ 11月～H25. 3月 第三国定住難民を対象に、日本語教室（文化庁の採択により補助金を受け実施）を開催予定。全10回。